

島谷ひろのり

しまや 議会レポート



プロフィール

- 出身: 青森県八戸市
- 生年月日: 昭和55年2月13日
- 学歴: 八戸工業高等専門学校 (電気工学科) 卒業
- 家族: 妻と長女・次女の4人家族
- 現住所: 日野市旭が丘2丁目
- 趣味: バレーボール、ランニング、山登り

みんなの想いを力に変えて確かな未来を創る!!

令和5年第4回日野市議会定例会が11月29日から12月15日まで開催され、市長より提出された議案、また、原油価格・物価高騰に対応する支援策などが盛り込まれた令和5年度日野市一般会計補正予算(第8号)(第9号)など、活発な議論が交わされました。

上程された議案については賛成多数で可決しております。

本定例会での審議事項や、一般質問で『島谷ひろのり』がピックアップした内容、トピックスも含め、以下、主な内容をご報告させていただきます。

■ 令和5年第4回定例会 議案等審議結果についての詳細は日野市議会HPへ
<https://www.city.hino.lg.jp/shigikai/gian/1025386.html> 日野市HP ページID 1025386



I. 東京都26市初！自殺防止対策を強化 『連携自治体事業』協定について

日野市は、令和5年9月27日に自殺防止対策に先進的に取り組んでいる、NPO法人ライフリンクと自殺対策SNS等相談事業における『連携自治体事業』協定を結びました。これは東京都26市初、都内では4番目の取り組みとなります。

この協定は、国の「自殺総合対策大綱」で重点施策とされているSNS等活用相談にあたり、庁内はもとより、学校、警察、消防等の様々な機関と連携し、「入り口から出口まで」の包括的な支援、生きづらさや生活のしづらさ等の課題を抱えた方を支援します。

【内容】

- ・ ライフリンク相談員によるSNS等を活用した相談事業を行う。
 - ▶ 電話・メールによる相談受付。
- ・ 日野市とライフリンクが連携。相談者の悩みに対し、具体的支援を行う。
 - ▶ 市の専任職員が担当し、支援内容をコーディネートする。



II. 日野市立病院で産後ケア（宿泊型）サービスが始まります

市内唯一の分娩ができる医療機関として、支援を必要とするお母さんや赤ちゃんに“心身のケア”や“育児サポート”を行い健やかな育児ができることを支援するため、1泊2日の「宿泊型」産後ケアを始めます。

【対象者】

- 以下の全てに該当するお母さんと赤ちゃん
- 日野市民であって、ご家族から十分な援助が受けられない方
 - 子育てについての不安や体調の心配がある方
 - 日野市立病院で出産された生後一か月未満までの赤ちゃんとそのお母さん

【利用料金】

- 宿泊型1泊2日 自己負担額6,000円/1回
 ※但し、市民税非課税世帯、生活保護世帯、ひとり親世帯の場合は、ご負担はありません

【開始時期】

令和6年1月から

【産後ケア内容】

- お母さんのケア（乳房ケア、食事の提供など）
 - 赤ちゃんのケア（体重、健康状態のチェックなど）
 - 育児の相談（授乳や沐浴など）
 - 育児サポート（休息や心身のケアなど）
- 管理栄養士のバックアップ
 利用者の健康状態に合わせた食事を提供し、産後の身体回復をサポートします

■ 日野市産後ケア事業についての詳細は日野市HPへ
<https://www.city.hino.lg.jp/kosodate/ninshin/care/1014499.html> 日野市HP ページID 1014499



Ⅲ. 島谷ひろのり一般質問（概要）

〔1〕 教育現場のこれからについて（ICT環境・合同部活動・学校施設の複合化）



□質問主旨 公共施設総合管理計画において「縮充」という考え方で各施設の個別計画・方針が徐々に明確化されてきます。今回は、公共施設の中の「学校施設」という観点で、今後の地域開放の在り方、市の考えを質しました。

■日野市公共施設等総合管理計画の改訂について 日野市HP ページID 1024461
<https://www.city.hino.lg.jp/shisei/keikaku/shisetsukanri/1024461/keikaku/index.html>



また、学校施設への老朽化対策に留まらず、児童生徒が充実した学校生活を送る環境づくりに対する投資も重要です。生徒一人一台タブレットを配布する「GIGA スクール構想」も、令和6年度で4年目を迎えます。今後の機器更新の準備状況と、デジタル教科書の利活用など更なる充実、他にも部活動指導に関わる「ハラスメント根絶対策」など、教育現場の諸課題についても質しました。以下、抜粋となります。

●島谷ひろのり議員⇒ 今後のデジタル教科書の活用について、デジタル教科書の水平展開をどう進めていく方針なのか、また、現在の検討状況は？**授業を受けた子ども達**の意見を反映させる必要性について、市の見解は？

◆日野市 日野市では、文部科学省が実施している「学びの保障・充実のための学習者用デジタル教科書実証事業」等を活用し、デジタル教科書をインストールし、研究を進めている。学習者用デジタル教科書の選定については、来年度以降も引き続き文部科学省等が実施する事業を活用しながら行っていく予定で、その際は、児童・生徒からも使用した感想等を集めた上で、各学校が希望を出すような取り組みも検討していく。

●島谷ひろのり議員⇒ 部活動に関わる大人、コーチングの環境として、特に「ハラスメントの根絶」対策についての、見解と、中学校間での合同部活動方式を採用することについての見解を伺いたい。

◆日野市 教育委員会では、令和5年9月に行った「日野市における部活動に関する方針」の改定に際し、「生徒の人格及び人権の尊重」や「ハラスメントの根絶」など、技術指導以外に指導者として備えておくべき資質に関しても明記した。また、他市の進める拠点校方式や合同部活動が、部活動の維持存続という課題について、解決手段になる可能性があることは認識しており、その効果と課題についても、今後研究をしてまいりたい。

●島谷ひろのり議員⇒ 体育館や校庭などの運動施設以外の学校開放の現状について、調理室や音楽室など、「使えればありがたい！」といったような市民からの声も伺う中で、今後、どのように利活用が図られるか？

◆日野市 学校施設と他の公共施設との複合化・共用化にあたっての考え方について、教育委員会では、現在「新たな学校づくり・社会教育施設づくり」の検討を進めている。本年8月に検討委員会を立ち上げ、市民を交えて、子どもたちの新しい時代の学びに対応した学習空間を検討する中で、検討委員会の委員からは特別教室等の学校施設の共用化について、地域コミュニティの形成など複合化と同様のメリットがあること、学校施設に多様な機能や利用方法が考えられること、管理コストの効率化が図られるなど期待感も示されており、引き続き、複合化・共用化等についてのメリット・デメリットなどについて意見交換を重ねながら、これら実現に向けた手法についてもあわせて検討していく。

●島谷ひろのり議員⇒ 複合化とならない学校施設周辺に住む方々から、不公平感など不満の声が、将来大きくなることはあってはならない。日野本町周辺地区の再編を「複合化のパイロットプロジェクト」と位置付けることに期待しているが、これまでの枠組み、施設の集約に関連する施設利用者の枠だけに捉われない、より多くの日野市民からの「ニーズ」を取りまとめた上で、再編計画を進めることに期待する。



■ 一般質問の録画中継は日野市役所 HP で視聴できます。
<http://www.hino-city.stream.jfit.co.jp/>



市政や生活に対するお問合せはお気軽にご連絡ください。

島谷ひろのり相談室

TEL:042-581-8509 FAX:042-585-6005

E-mail:shimaya-kouenkai@fujielectric.com

HPとフェイスブックより活動内容をご覧ください。

島谷ひろのり
HP



お友達登録をお願いします！



編集・発行：島谷ひろのり後援会

住所：東京都日野市富士町1番地 TEL:042-582-3005 FAX:042-581-0133

豊田駅近く、富士電機東京工場東門より徒歩1分です。どうぞお気軽にお立ち寄りください。